

平成 30 年 9 月 報道機関との定例懇談会 要旨

□ 情報提供項目

三重県明和町との防災協定締結、久慈市で暮らす・働く体験事業、久慈秋まつりの開催、防災講演会について市長が説明したほか、9月の行事予定、イベント情報などについて報道機関にお知らせしました。

□ 記者との質疑応答

記者：秋まつりの Youtube 配信の詳細について教えてください。

回答：お通りの8月21日のみの配信となる。平成26年度に続いて、2回目の秋まつりの動画配信であり、前は ustream による配信だった。以前から NTT との協力体制があって、今回も配信協力をいただくこととなった。

記者：海女センターの今夏の入れ込み状況はどうか。

回答：7月は約6,000人、8月は約8,500人で、昨年よりは少し減っている。

記者：9月30日は海女の素潜り実演の最終日とあまちゃんマラソン大会が重複しているが、素潜り実演の最終日は通常通り行われるか。

回答：通常通り、素潜り実演を行う。マラソン大会後の午後の実演もあるので、海女の素潜り実演があることを主催者からPRしている。

記者：あまちゃんマラソン大会は、募集1300人に対し、1,450人の参加ということだが、受け入れ体制は大丈夫か。

回答：目標が1,300人であり、1,500人の受け入れは可能である。毎年参加者が増えている。参加者からはマラソン大会を高く評価いただいております、大会自体も根付いてきている。

記者：以前は、もぐらんぴあからのコースとなっていたが、今後も今年と同じコースになるか。

回答：湊橋の架け替え工事が完成すれば、もぐらんぴあからのスタートが可能となる。もぐらんぴあからのコースであれば、ハーフマラソンのコース設定が可能であり、参加者も増えると思う。

以 上